市民活動何でも相談窓口受付状況

資料II

番号	相談内容	相談の概要
H28-1	人材 運営	①28年度から新入会員が減少 ②会員の老齢化の対策
H28-2	広報	・公民館でパソコンを勉強するサークルを作りたい ・会員を集めるために広報を利用したいが、どのような広報の手段があるのか？手続きはどのようにするのか相談したい。
H28-3	運営	人材難の折、運営として個人的にスキルアップを図っていききたい事と市民活動としての方向性について悩んでいます
H28-4	運営・設立	現在、教育関連のスクールガード(週2日、7年目)、近隣2校の放課後子ども教室(週1～2日、2年目)のボランティアをしています。機会をみつけて提案・問題提起をしているのですが、改善・前進につながりません。ボランティアの「組織化」をしたいのですが、お知恵をお貸してください。2年前相談会に参加しましたが、現役中(勤務中)のため、行動に至りませんでした。※教育総務課は反応が遅く、相談を諦めましたので当面転送しないでください。
H28-5	・その他	(福島原発等の避難者を呼んでの復興支援) ・(特に精神面での元気づける為の)交流イベント(チャリティー)をやりたい ・昨年、福島の下神白の公民館にて地区の方とやった実績あり
H28-6	設立	船橋で「星を見る場」を提供する活動として ・望遠鏡を使って自分の目で星を見る ・カメラで写真を撮って見る ・写真展を開催する 等を目的として、市民活動として登録が可能か相談したい
H29-1	会計	県から受託した事業に関する会計について、どのように帳簿に記載するのが適当か(団体の会計と分けて記載すべきか、合わせて記載すべきか)。
H29-2	設立	個人団体で動物愛護団体を設立したい
H29-3	人材	高齢化のため、会員の減少が進んでいるので心配している。どうしたらよいか悩んでいる。
H29-4	人材、広報、事業、運営、会計、設立	・運営方法・助成金について・人材の確保 など
H30-1	人材	会員の高齢化に伴う人材不足に悩んでおり、どのような策を講じるのが良いか。

番号	相談内容	相談の概要
H30-2	その他	<p>●作成した切手図鑑をパソコンで大きく写す方法を相談したい 切手図鑑を3冊作りましたが、重いし、一人ずつ閲覧するには時間がかかるのでパソコンで画面に大きく映して（スクリーンに）、同時に30人位に閲覧してほしい。 あすなるで作りましたが、暗くてきれいでないので、きれいに作る方法を相談したいのですが・・・ 県民大学に在学中に職員の方が、クラブなどを紹介してくださったのですが、松戸市民でないのでダメと2チームから断られました。</p>
H30-3	広報	<p>子どもの自殺に関する活動を行っている。団体の活動を多くの人に知ってもらい、広めていく方法を相談したい。</p>
H30-4	広報事業	<p>①終活セミナーを実施(現在勤労市民センターで開催)していますが、高齢者の参加を考え各地域の自治会・公民館・集会所などで実施する場所を探しています ②チラシの掲示は公民館での配布を行っていますが各地域掲示板など利用できる場所があればよりよく啓蒙活動ができるのですが。</p>
H30-5	事業	<p>入院中の子供や付添いの家族のために、福祉関係者等から提供してもらった物品を販売し、売上の一部を病院に寄付する活動を長野県内で行ってきた。船橋市内でも同様の活動を行いたい。市でイベントを開催できる場所や、助成金の情報、市民活動サポートセンターの使い方など、船橋市で活動始めるために、どのような事から始めれば良いか。</p>
H30-6	広報	<p>・スクエアダンスはまだ一般的には知られていません。次世代の方にPRして会員を増やしたい。 ・広報を広く行いたい。特にお勤め帰りの方に健康のためにもPRして、楽しさを知ってもらいたく、方策等について相談したい。</p>
H30-7	設立	<p>・55歳以上の方々の劇団づくりをしたい ・月2回～3回で芝居を創る 【趣旨目的】 ・〈発生、発音、軽い体操等〉は健康な体でいられる ・集中、想像、創造をし、人と人とのコミュニケーションや意見のすり合わせをすることでボケ防止になる ・これまでに芸術文化に触れられなかった、触れたいと思っていた方たちにその機会を作る ・船橋市の文化芸術の一助にする</p>
H30-8	事業運営	<p>子供向け事業の実施について</p>
H30-9	人材広報	<p>認知症カフェの立ち上げに伴う、ボランティアの募集と地域での広報活動について</p>
H30-10	事業	<p>企業等に出向いて、活動を広めていきたい。</p>

番号	相談内容	相談の概要
H31-1	その他	現在、「ふなばし朗読の会 まつむし」の会員として、朗読のボランティアを実施している。今後、個人的に、視覚障害者の手助けとなるよう、例えば、受験勉強の参考書を読むなどのボランティアをしてみたいと考えているが、どのように始めるのが良いか。
H31-2	その他	イベントの参加者を増やしたい。 会計を担当する人材がいなくて困っているので募集したい。
R1-3	会計	日本とミクロネシアの交流事業を行ううえで資金を集めたい。そのため「資金を調達するための段取り」や、「民間企業等で行っている支援の情報」について知りたい
R1-4	事業	ホームレスの支援として、巡回による確認や生活支援の会話を行うために、缶詰、乾パン、飲料水の提供など一緒に活動していく人や団体と繋がりたい。また、行政のホームレス支援の現状について知りたい。
R1-5	人材広報運営	会員を増やすための広報手段。また、来年度NPO法人格を取得し、再来年より事務所を構え活動していく予定(現在は、農業センターで会議を開催しており、拠点は無い)なので、事務所をどのように構えればよいか。
R1-6	運営	役員7名のうち5名が協会の解散を主張しており、「今まで活動を十分にやり切ったので会の役割は終わった。解散する時期である。」との意見。存続派2名としては、定期的で開催するウォークラリー大会の参加者が200人ほどいる状況で解散することに納得できない。22年続いた協会を存続させるために今後どのように進めたらよいか。
R2-1	会計	金銭的な援助を受けていたライオンズクラブが解散したため、事業継続するための資金の確保について。
R3-1	広報、活動方法	植物を植える場所について 会員募集について 活動資金の集め方について
R3-2	広報、活動方法	①参加者の集め方 ②会費の設定方法 ③広報手段 など
R3-3	設立	① 障害を持つ子どもへの運動機会の提供方法について ② NPO法人の設立について (今後の活動方針)
R3-4	広報	SNSの活用方法
R4-1	運営	新しい活動場所の開拓について
R4-2	運営	嫁ぎ先が花卉生産農家であり、温室を活用して障害者の就労支援を行いたいと考えている。就労支援をするうえで団体を立ち上げたほうが良いのか、本業との会計の区別について相談したい。

番号	相談内容	相談の概要
R4-3	資金調達	啓発チラシの作成および配布や、啓発目的での講演会の開催、当事者同士の交流会の定期開催など行ってきたが、金銭的な負担が大きいため活用できる補助金がないか。